



ぶるペー



携帯電話用



スマートフォン用

子ども・子育て支援事業計画 特集号

発行：小平市 編集：小平市子ども家庭部子育て支援課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市公式ツイッター @kodaira_tokyo

小平市子ども・子育て支援事業計画を策定しました

みんなですくすく 感動子育て 笑顔があふれるまち こだいら



策定の目的

急速な少子高齢化の進行に伴い、労働力人口の減少や社会保障負担の増大、地域社会の活力低下など将来的に社会・経済への影響を与える懸念のある課題が深刻になっています。また、核家族化の進行、就労環境の変化など子どもと家庭を取り巻く環境が大きく変化しており、新しい子育て支援の仕組みを構築する必要があります。

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、それに基づき平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が開始されました。

次代を担う一人一人の子どもが健やかに成長できるような環境を作り、保護者が孤立しないよう支援し、また地域においても子育て家庭を支えられるような子ども・子育て支援事業を総合的かつ計画的に行えるよう、3つの視点を持って取り組みます。

さまざまな子育て家庭を支える視点

子どもは、これからの未来を担っていく存在です。子どもが安全で健康的な日々を過ごし成長していけるよう、子育て家庭を支えることが必要です。

また、就労形態の多様化などにより、保護者の求めるニーズもさまざまです。すべての子育て家庭が十分な支援を受け、子どもも保護者もみんなですくすくと成長していけるよう「さまざまな子育て家庭を支える視点」が大切です。



安全・安心な子育てができる環境を作る視点

近年、子育ての負担や不安、孤立感は大きなものになっています。しかし、子育ては本来、子どもの日々の成長とともに、喜びや感動をもたらすものです。保護者が子どもの成長や子育てに感動し、楽しみや生きがいを感じる事ができるよう「安全・安心な子育てができる環境を作る視点」が大切です。



地域で子育てを支える視点

子育てにおける地域の役割は重要です。子育て家庭の保護者が悩み、孤立し、それが子どもへの虐待などに繋がらないよう、地域で見守り支えることが大切です。地域が子育てに関わり近隣関係の希薄化が解消されることで、保護者の負担が和らぎます。地域全体で子育ての感動を分かち合い、笑顔があふれるまちになるよう「地域で子育てを支える視点」が大切です。



利用者支援、始まっています

子育て中の親子など



子育てに疲れて少しリフレッシュがしたい。預かってもらえるところはあるかしら。

小さい子が遊べるようなところがうちの近所にあるかしら。

私の子どもが入れる保育園があるかしら。

ファミリー・サポート・センターや一時預かりなどがあります。

子ども広場や子ども家庭支援センター、児童館などがあります。

こちらの保育園なら近くて、空きもありますよ。

市役所保育課窓口で実施

